

令和5年度
第7回理事会議案書

第1号議案 令和6年度事業計画の件

第2号議案 令和6年度収支予算の件

令和6年2月21日(水)

公益財団法人明日佳

第1号議案 令和6年度事業計画の件

本法人の令和6年度の事業計画案を以下の通り提案いたします。精査のうえ承認を求めます。

I 基本方針

本法人は、2016年平成28年7月25日、一般財団法人として設立し、公益目的各事業等を着実にやってまいりました。この実績等により、2018年平成30年7月26日、北海道知事の法人第1280号指令で公益財団法人として認可されました。

本法人の事業は、定款第3条目的を令和5年12月6日に変更して、「この法人は、特別支援学校のスポーツ振興に関する事業及び児童養護施設に処遇されている小学生の学習支援を行い、児童生徒の健全な発達に寄与することを目的とする。」として、児童養護施設に処遇されている小学生への「寺子屋事業」を新たに行うことといたしました。

これらのことを踏まえ、2023年令和5年度は、以下により事業を推進します。

1 定款第4条1のフットサル等スポーツ活動の普及

- 1-1 スポーツ用品の寄贈
- 1-2 フットサル指導員の派遣

2 定款第4条2のフットサル等競技会の開催・助成

- 2-1 2023 第7回小野寺眞悟杯北海道特別支援学校フットサル大会
兼第2回全国特別支援学校フットサル大会北海道地区大会の開催

3 定款第4条3のフットサル等スポーツ活動の調査・研究

- 3-1 スポーツ活動に係る実践研究校の指定及び成果報告書の発行

4 定款第4条4の寺子屋事業での助成

- 4-1 児童養護施設に処遇されている小学生の学習支援を行う NPO 法人等への助成事業を、「北海道公益認定等審議会」に諮り、令和7年度事業として正規に事業化するための手続きを開始

Ⅱ 事業計画

1 本法人が対象とする北海道の特別支援学校及び特別支援学級の状況

表1 北海道の特別支援学校74校の校名

視覚障がい	
●	北海道札幌視覚支援学校
●	北海道函館盲学校
●	北海道旭川盲学校
●	北海道帯広盲学校
聴覚障がい	
●	北海道高等聾学校
●	北海道札幌聾学校
●	北海道函館聾学校
●	北海道旭川聾学校
●	北海道室蘭聾学校
●	北海道帯広聾学校
知的障がい	
●	北海道雨竜高等養護学校
●	北海道札幌高等養護学校
●	北海道札幌稲穂高等支援学校
●	北海道札幌あいの里高等支援学校
●	北海道千歳高等支援学校
●	北海道白樺高等養護学校
●	北海道新篠津高等養護学校
●	北海道小樽高等支援学校
●	北海道伊達高等養護学校
●	北海道今金高等養護学校
●	北海道函館五稜郭支援学校
●	北海道函館高等支援学校
●	北海道北斗高等支援学校
●	北海道旭川高等支援学校
●	北海道美深高等養護学校
●	北海道美深高等養護学校あいべつ校
●	北海道小平高等養護学校
●	北海道紋別高等養護学校
●	北海道新得高等支援学校
●	北海道中札内高等養護学校
●	北海道中札内高等養護学校帯別分校
●	北海道中標津支援学校
●	市立札幌豊明高等支援学校
●	北海道夕張高等養護学校
●	市立札幌みなみの杜高等支援学校
●	日本体育大学附属高等支援学校
●	北海道美唄養護学校
●	北海道南幌養護学校
●	北海道札幌養護学校
●	北海道札幌養護学校 共栄分校
●	北海道札幌養護学校白樺高等学院
●	北海道星置養護学校
●	北海道星置養護学校ほしみ高等学園
●	北海道札幌伏見支援学校
●	北海道札幌伏見支援学校 もなみ学園分校
●	北海道余市養護学校
●	北海道余市養護学校 しりべし学園分校
●	北海道室蘭養護学校
●	北海道苫小牧支援学校
●	北海道平取養護学校
●	北海道平取養護学校 静内ベテカリの園分校
●	北海道七飯養護学校
●	北海道七飯養護学校 おしま学園分校
●	北海道鷹栖養護学校
●	北海道東川養護学校
●	北海道稚内養護学校
●	北海道北見支援学校
●	北海道紋別養護学校
●	北海道紋別養護学校 ひまわり学園分校
●	北海道帯広養護学校
●	北海道釧路養護学校
●	国立大学法人北海道教育大学附属特別支援学校
肢体不自由	
●	北海道岩見沢高等養護学校
●	北海道真駒内養護学校
●	北海道拓北養護学校
●	北海道函館養護学校
●	北海道旭川養護学校
●	北海道網走養護学校
●	北海道白糠養護学校
●	札幌市立豊成養護学校
●	札幌市立北翔養護学校
病弱	
●	北海道手稲養護学校
●	北海道手稲養護学校三角山分校
●	市立札幌山の手支援学校
聴覚・知的	
●	北海道釧路鶴野支援学校
肢体不自由・病弱	北海道手稲養護学校

また、北海道内の特別支援学級数と在籍者数は、2022年令和4年度現在、知的障害、肢体不自由、病弱・身体虚弱、弱視、難聴、言語障害、自閉症・情緒障害の学級が、小学校3,217学級12,997名、中学校1,512学級5,384名の学級数と在籍者数の状況です。

3 定款第4条1「フットサル等スポーツ活動の普及」

予算100万円

3-1 「スポーツ用品の寄贈」

予算 80万円

令和4年度実績は、35校、928,980円でした。令和6年度は、1校2.6万円程度30校、約80万円を想定して寄贈メニューを構成した。

寄贈用品メニュー

2024年度 スポーツ活動用品寄贈 リスト

セット	メーカー	商品	数量	販売価格(税込)	金額(税込)	備考	値引き率
Aセット	ガビック	ゲームベストSET	GA9110※2	8,624	17,248	商品本体価格(税抜):9,800円	20.0%
	モルテン	フットサルボール4号球	F9Y2521※1	3,168	6,336	商品本体価格(税抜):3,600円	20.0%
		送料	1	1,800	1,800		
		合計(税込)			25,384		
Bセット	ガビック	ゲームベストSET(ジュニア用)	GA9610※2	8,360	8,360	商品本体価格(税抜):9,500円	20.0%
	ガビック	ゲームベストSET	GA9110※2	8,624	8,624	商品本体価格(税抜):9,800円	20.0%
	モルテン	フットサルボール3号球	F8A3000	4,312	4,312	商品本体価格(税抜):4,900円	20.0%
	モルテン	フットサルボール4号球	F9Y2521※1	3,168	3,168	商品本体価格(税抜):3,600円	20.0%
		送料	1	1,800	1,800		
		合計(税込)			26,264		
Cセット	サンラッキー	ポッチャゲーム用ボールセット	SRP520(SET)	22,880	22,880	商品本体価格(税抜):26,000円	20.0%
		送料	1	1,800	1,800		
		合計(税込)			24,680		
Dセット	エバニュー	ティールSETコンビ(12インチ)	ETE225	25,850	25,850	商品本体価格(税抜):26,200円	10.3%
	エバニュー	ティールボールスベアビッグヘッド	ETE028	1,155	1,155	商品本体価格(税抜):1,100円	4.5%
		送料	1	1,800	1,800		
		合計(税込)			28,805		
Eセット	サンラッキー	サポートスティック	RSP100	8,360	25,080	商品本体価格(税抜):8,000円	5.0%
		送料	1	1,800	1,800		
		合計(税込)			26,880		
Fセット	トーエイト	ソフトモールドコーナーポイント	G1016	11,990	23,980	商品本体価格(税抜):14,500円	24.8%
		送料	1	3,800	3,800		
		合計(税込)			27,780		

寄贈用品リス

フットサルボール4号球

※スポット商品の為、ご注文時に下記の中で在庫の有る商品とさせていただきます



フットサルボール3号球

※3号球は、ご注文時に下記のいずれかで在庫の有る商品とさせていただきます



ピブセット 素材: ポリエステル・メッシュ
 小学生用(小学生用) GA9110 ¥10,780 (税抜 ¥9,800) サイズ: XL フリー
 小学生用(小学生用) GA9610 ¥10,450 (税抜 ¥9,500) サイズ: 150 フリー

※Aセット、Bセット: 4色の中から在庫のあるカラーで2SET(色違い)

※Cセット: 4色の中から在庫のあるカラーで大人サイズ1SET、ジュニアサイズ1SET
 大人サイズとジュニアサイズの色は変わります

3-2 「フットサル指導員の派遣」

予算 20万円

令和5年度のフットサル指導員の派遣事業は、一般社団法人エスポラーダ北海道スポーツクラブの協力により実施することができた。2024年令和6年度においても、派遣希望先の日程調整等を札幌市特別支援学級・通級指導教室設置学校長協会に依頼して、連携実施したい。

この特別支援学級「ちゃれんじ・ふっと・ぼーる」のフットサル指導については、2024年令和6年度事業として、前年度同様に20学級の実施を行いたい。

2024年令和6年度 ちゃれんじ・ふっと・ぼーる実施要項

2024年令和6年度 ちゃれんじ・ふっと・ぼーる 実施要項

- 1. 主 旨** 札幌市立小中学校に設置されている特別支援学級に在籍している児童生徒を対象にボールを使った“遊び”やゲームを取り入れ、多くの子どもたちに笑顔でフットサルを楽しむ機会をつくり、子どもたちの心身の健やかな育成に寄与する。
- 2. 主 催** 公益財団法人明日佳
- 3. 主 管** 一般社団法人エスポラーダ北海道スポーツクラブ
- 4. 後 援** 札幌市特別支援学級・通級指導教室設置学校長協会(札特協)
- 5. 実施期間** 2024年10月～2025年2月末頃まで
- 6. 時 間** 1単位時間(小学校40分間、中学校45分間)
- 7. 対 象** 札幌市小学校及び中学校特別支援学級(20校)
- 8. 場 所** 各学校体育館等施設
- 9. 実施内容** Fリーグ「エスポラーダ北海道」関係者が楽しく笑顔になるよう指導します。
 - 1)準備運動
 - 2)動き作りの運動
 - 3)ボールを使った遊び方
 - 4)フットサルゲームの実施 等※屋内、屋外を問わずあまり広くないスペースでも実施できます。
※暑い時、寒い時など子どもたちの健康を十分に考慮します。
- 10. 用 具**
 - 1)ボール等は、持参します。
 - 2)ビブスは、各学校で用意してください。
- 11. 費 用** 公益財団法人小野寺パラスポーツ振興会が負担します。
- 12. 申込先** 所定の申込書で「エスポラーダ北海道」にメールでお申し込みください。
「エスポラーダ北海道」 広報担当:武田
メールアドレス:info@espolada.com
- 13. 申込期日** 本実施概要到着日から8月30日(金)まで
- 14. その他**
 - ・実施日程及び実施対象の学校は、申込を受けて札特協と「エスポラーダ北海道」とで、協議して決定します。
 - ・活動後は、各学校担任等の方は、A4版1枚程度の「札幌市特別支援学級『ちゃれんじ・ふっと・ぼーる』活動記録」を、エスポラーダ北海道に送付します。
 - ・なお、この活動記録は、主催者公益財団法人明日佳のホームページで開示しますので、写真は、個人情報に留意し、編集等してください。

4 定款第4条2「フットサル等競技会の開催・助成」

予算 250万円

(1) 概要

この事業は、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響もあり、2020第4回小野寺眞悟杯北海道特別支援学校フットサル大会及び2021第5回小野寺眞悟杯北海道特別支援学校フットサル大会は、開催を断念・中止した。

2022第6回小野寺眞悟杯北海道特別支援学校フットサル大会は、新型コロナウイルス・オミクロン株の特性とともに、ワクチン及び治療薬の進展等により、開催が可能と判断して、江別市教育委員会の協力の下、令和4年2022年7月29日(金)、道立野幌総合運動公園総合体育館で開催した。この大会では、カテゴリー1(併置校)及び2(高等部単独校)の優勝校に優勝旗、準優勝校に江別市長杯が江別市から持ち回りとして寄贈された。また、一般財団法人日本ライオンズが主催する第1回全国特別支援学校フットサル大会の北海道予選を今後も兼ねて開催することとした。

このことを受けて、2023第7回小野寺眞悟杯北海道特別支援学校フットサル大会兼第2回全国特別支援学校フットサル大会北海道地区大会は、2023年令和5年7月28日(金)、台北市立啓聡学校及び国立台南啓聡学校を招待して、道立野幌総合運動公園総合体育館で開催した。

2024第8回小野寺眞悟杯北海道特別支援学校フットサル大会兼第3回全国特別支援学校フットサル大会北海道地区大会は、2024年令和6年7月27日(土)、道立野幌総合運動公園総合体育館で開催することとして準備している。

(2) 参加校と予算

予算は、昨年度大会は台湾からの2校を含めて19校であったが、今年度大会はコロナ感染症からの影響もあまり受けないものと考え、20校参加を想定しつつ、また宿泊は野幌運動公園に併設されている合宿所の使用として、昨年度の大会経費よりも台湾2校のホテル宿泊110万円の支出を踏まえて、かつ借り上げバス代の増額も勘案して、約100万円削減の250万円の予算として運営していきたい。

令和元年度及び令和4年度、令和5年度支出と予算

区分	令和元年度支出 27校参加	令和4年度支出 15校参加	令和5年度支出 19校参加	令和6年度支出 20校参加
各学校の移動助成費・宿泊	2,176,609円	1,371,430円	2,026,750円	110万円
運営役員、審判等の謝金	365,295円	310,261円	789,186円	60万円
食糧費(昼食等)	272,154円	318,034円	540,780円	50万円
消耗品・雑費	283,985円	219,998円	67,053円	30万円
総計	3,098,043円	2,219,723円	3,423,769円	250万円

(3) 野幌駅から会場までの移動

第6回、第7回の小野寺眞悟杯大会から、江別市教育委員会は本大会への補助事業として、野幌駅と会場間をバス運行し、移動手段として参加各校は活用している。第8回大会も同様として対応するよう江別市教育委員会に働きかけていきたい。

5 定款第4条3「フットサル等スポーツ活動の調査・研究」

予算 60万円

令和5年度は、4校に対して1校10万円、計40万円の研究助成を行った。印刷・製本は、約10万円分の教材等費を印刷・製本の実習として依頼した北海道小樽高等支援学校が指定した教材業者に振込み、400部印刷した。この合計は50万円であった。

令和6年度は、助成対象校を5校として、1校10万円の実践研究を継続するとともに、印刷・製本も北海道小樽高等支援学校の実習として依頼して、これまでと同様の必要消耗品の寄贈対応で実施したい。

したがって、本事業費は、60万円の予算といたしたい。

6 定款第4条4「寺子屋事業での助成」を令和7年度から開始するための手続きの開始

児童養護施設に処遇されている小学生の学習支援を行うNPO法人等への助成事業を実施するためには、「北海道公益認定等審議会」に諮り、その答申をもつての事業開始となることから、令和7年度事業として正規に事業化するための手続きを北海道庁教育・法人局法人団体課に対して正式に行う。

このための本年度の予算には組み込まないが、令和7年度予算は、200万円(1児童養護施設当たり50万円)、現在、公益財団法人日本ライオンズの寺子屋事業として実施している北海道内の担当分を本法人として実施する方向で進めていきたい。

したがって、令和6年度予算につきましては、令和7年度実施のこの事業費200万円の支出も勘案して作成するものとする。

本法人が助成する児童養護施設と当該施設に学習支援を行うNPO法人

<p>【認定 NPO 法人 Kacotam】 札幌市中央区北 5 条西 17 丁目 4-8 ノースファイン N5 701 号室 連絡先：高橋勇造 理事長</p>	<p>○児童養護施設札幌南藻園 札幌市中央区界川 1-6-14 ○児童養護施設柏葉荘 札幌市北区篠路 2 条 9 丁目 1-15 ○児童養護施設わかすぎ学園 室蘭市母恋南町 5-5-39 ○児童養護施設北光社ふくじゅ園 北広島市西の里南 1 丁目 3-6</p>
--	---

第2号議案 令和6年度収支予算の件

令和6年度の収支予算案は以下の通りです。精査の上、承認を求めます。

正味財産増減予算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	0	0	0
基本財産受取利息			0
受取寄付金	6,300,000	8,000,000	△ 1,700,000
受取寄付金			0
受取寄付金振替額	6,300,000	8,000,000	△ 1,700,000
雑収益	0	0	0
受取利息			0
雑収益			0
経常収益計	6,300,000	8,000,000	△ 1,700,000
(2) 経常費用			
事業費	4,100,000	5,700,000	△ 1,600,000
1 スポーツ活動の普及	1,000,000	1,000,000	0
支払助成金	800,000	800,000	0
旅費交通費	200,000	200,000	0
諸謝金			0
2 競技会の開催・助成	2,500,000	4,000,000	△ 1,500,000
支払助成金	1,100,000	2,900,000	△ 1,800,000
諸謝金	600,000	400,000	200,000
表彰費	150,000	150,000	0
食糧費	500,000	400,000	100,000
印刷費	100,000	100,000	0
消耗品費	20,000	20,000	0
保険料	30,000	30,000	0
3 スポーツ活動の調査・研究	600,000	700,000	△ 100,000
支払助成金	500,000	600,000	△ 100,000
印刷費	100,000	100,000	0
管理費	2,200,000	2,300,000	△ 100,000
役員報酬	120,000	120,000	0
給料手当	1,200,000	1,200,000	0
旅費交通費	260,000	300,000	△ 40,000
委託費	180,000	235,000	△ 55,000
租税公課	10,000	30,000	△ 20,000
食糧費	200,000	200,000	0
支払手数料	150,000	125,000	25,000
通信費	30,000	35,000	△ 5,000
消耗品費	50,000	55,000	△ 5,000
予備費	0	0	0
経常費用計	6,300,000	8,000,000	△ 1,700,000
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
什器備品除却損	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	0	0	0
法人税、住民税及び事業税	20,000	20,000	0
当期一般正味財産増減額	△ 20,000	△ 20,000	0
一般正味財産期首残高	1,036,016	1,056,016	△ 20,000
一般正味財産期末残高	1,016,016	1,036,016	△ 20,000
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	0	0	0
基本財産受取利息			0
受取寄付金	6,300,000	8,000,000	△ 1,700,000
受取寄付金	6,300,000	8,000,000	△ 1,700,000
一般正味財産への振替額	△ 6,300,000	△ 8,000,000	1,700,000
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	50,000,000	50,000,000	0
指定正味財産期末残高	50,000,000	50,000,000	0
III 正味財産期末残高	51,016,016	51,036,016	△ 20,000

